## 令和6年度 学校評価報告書(目標設定・実施結果)

視点	4年間の目標	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価	総合評価 ( 月 日実施)	
	(令和6年度策定)		具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等	(月日実施)	成果と課題	改善方策等
1 教育課程 学習指導	○他者と協働し、生徒が 「わかった・できた・ つながった」を実感で きる授業のあり方及 びその評価方法につ いて検討・共有する。	により、自分の知識を 深めたり広げたりでき る授業展開を検討・共	・自分の考えを共有した り、他者の意見を聞いた りするための場面設定や ICT機器の活用の実践 例を共有し、実践する。	・生徒による授業評価における「人の意見を知ることにより自分の考えを広げることができた」「自分の意見を表現したり話し合ったりする機会がある」の回答が、すべての教科で85%以上「当てはまる」になったか。					
2 生徒指導・支援	①生徒に「かから」を ・制で、 ・制に、 ・制に、気決育 を生づして の課題を の課題を の課題を の課題を の課題を の課題を の課題を の課題を の課題を の課題を の課題を の課題を の課題を の課題を の課題を の課題を の課題を の課題を のます をはせは で校おして かいて、 かいて、 かいで、 かいで、 のます でででででいる。 ででいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる でい	体制の整備を図り、相 談から課題解決に至る 道筋をつくる。 ②毅然たる「指導」と寄り 添う「支援」の両立を別 り、「安心・安全な学習 環境」の確立に努める。 ③部活動加入者を増発さる 活動を推し進めるるよと 大、学校行事をとまして、生徒主体の運営と	①教育相談における広報活動を充実させるともに適切な相談につなげ、相談窓口の最適化を図る。 ②生徒の規範意識の育成と「予防」の観点を重視を重視の表別である。 ③生徒会執行部や中心にでする。 ③生徒会執行部や中心にででいまが主体が対対できる場が活躍できる場を設定する。	①生徒に向けて、教育相談の広報ができたか。また、解決事例を共有し、分析することができたか。 ②生徒の規範意識を育成する機会が設けられたか。また、個別最適な指導・支援が実現できたか。 ③部活動加入率が 30%程度となったか。・学校行事を中心に、部活動の活躍の場が広がったか。・生徒会執行部やフロンティアチームの活動の場を設定できたか。					
3 進路指導・支援 4 地域等との協働	○生徒の社会生活実践 力を育成し、社会とつ ながり、主体的に進路 設計ができる力を身 につけさせる。 ○地域や外部の諸機関 等との連携体制を整 備・拡充し、地域と協 働した教育活動・学校	解を深めることをとおして、生徒が自己の役割や責任を認識し、社会とつながる力を身につけるための支援を行う。  ○地域や外部機関との連携を通じて「社会とつながる」ことを重視し	・生徒の社会生活実践力を 育成し、社会とつながり、 主体的に進路設計ができ る力を身につけさせる。 ・地域とつながることので きるボランティア活動の 機会を増やし、生徒の参 加を促す。	・自己および他者への理解を深めることをとおして、生徒が自己の役割や責任を認識し、社会とつながる力を身につけるための支援を行うことができたか。 ・地域や外部の諸機関等との連携体制を整備・拡充し、地域と協働した教育活動・学校運営を行うこ					
5 学校管理 学校運営	運営を行う。  ①安全、安心な教育環境を維持・推進するとともに、本校の教育活動に適した学習環境の整備を進める。	る。 ①生徒の安全を確保し、 よりよい学習環境を整 える。	①グラウンド改修工事を安全に進め、安全な生徒の活動場所を確保する。 ・定期的に施設点検を実施	*** からまます					

	<ul><li>し、改修箇所等を早期に 発見する。</li><li>・ICTによる学習環境を 整える。</li></ul>	・破損箇所の素早い改修を 行うことができたか。		
②保護者や地域と連携 した防災教育活動を 進め、生徒の防災に対 する意識を涵養する。	生徒及び職員の防災意 識を高める。	②参加型の防災研修を行う ことができたか。		
	事故不祥事を未然に防ぐ ぐ環境を作る。	③定期的に事故不祥事防止 研修会を行うことができ たか。		